

国東市 農村民泊のススメ

農村民泊（農泊）・グリーンツーリズムという言葉を知ったことはありますか？
国東市では20年前にこの取り組みが始まり、その後、国東市観光協会が受け入れ窓口となつてからは、10年の歳月が経っています。

農泊は、分りやすくいえば、受け入れ家庭に宿泊する方に地域の農林水産業やロングトレイル、霊場巡りなどを通じて国東の歴史・文化・暮らしを知ってもらい、この場所を体験してもらう取り組みです。現在では修学旅行など、学生がやって来る教育旅行が中心ですが、一般の方やインバウンドの方が農泊を利用し、ロングトレイルを楽しむスタイルも定着してきました。

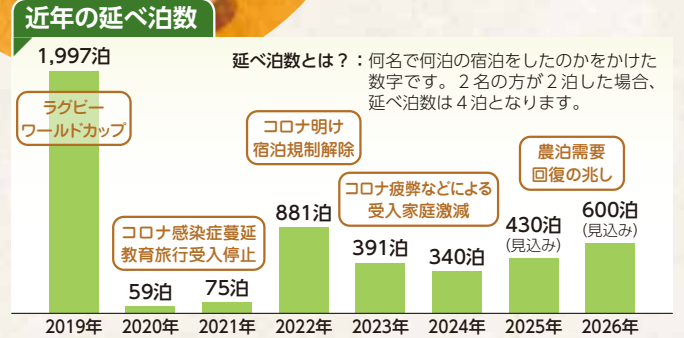
今回は、国東市の現況やこれからの農泊のプラン、そして農泊の始め方についてご紹介します。

図（一社）国東市観光協会 72-5173

国東市の農泊は、六郷満山1300年祭から、ラグビーワールドカップへと宿泊者数を伸ばして来ましたが、2020年に新型コロナウイルス感染症が蔓延すると宿泊受け入れができなくなりました。

それから約2年後、宿泊受け入れが再開しましたが、受け入れ者の高齢化、コロナ禍による疲弊などの理由で、多くの受け入れ家庭が宿泊業から撤退しました。現在では10軒ほどの受け入れ家庭が農泊の対応を行っています。

国東へ農泊を目的にやってくる学生や、国内外、とくに海外からの旅行者の増加など、需要の高まりに対応できるだけの農泊家庭の軒数が必要となっています。



国東半島峯道ロングトレイル 農村民泊プラン

今、国東を訪れる方が増えています。その目的となっているのが、六郷満山の修行の道歩く「国東半島峯道ロングトレイル」です。

国東の歴史・文化や生活・風

土を作り上げている、六郷満山の風を感じながら歩くことができるロングトレイル。観光協会では、ロングトレイルを目的とする方へ農泊を宿泊先として紹介する新パッケージ「国東半島峯道ロングトレイル&農村民泊プラン」を作成します。

バス便のない場所、タクシー利用が難しい山中などへ、農泊受け入れ家庭の方に送迎していただくことで、スタート地点とゴール地点が別の場所になるロングトレイルを、宿泊者に安心して歩いていただくことができます。



国東半島 峯道ロングトレイルのコースと 農村民泊家庭MAP

国東半島 峯道ロングトレイルとは？

半島に根付く独特な信仰の在り方、「六郷満山」の僧侶たちが修行の一環として現在でも行っている「峯入行」。白装束で山間の霊場を練り歩く峯入行は10年ほどに1度実施されますが、この修行の道を山歩きルートとして整備したものが、国東半島峯道ロングトレイルです。国東半島を周回する120km余りの道を10のコースに分けたルートを、国東半島峯道トレイルクラブの皆さんが日々、整備しています。



CONTENTS 一 目 次

- | | | | |
|----|--|----|-----------------------------------|
| 2 | 特集 国東市 農村民泊のススメ | 20 | 相談／休日当番医 |
| 6 | 消防団員募集 | 21 | くにさきわくわくコラム／くにさき学 |
| 8 | 市からのお知らせ | 22 | 人権シリーズ／教育の里あらかると |
| 14 | くにさき情報ナビ | 23 | 図書館つうしん |
| 18 | 健康 地域のボランティア／国東つながる“引き出し”／くにさき国保・保健だより | 24 | まちの話題TOPICS |
| 19 | 子育て 子育てカレンダー／私の宝物／ひだまり | 27 | お誕生おめでとう／お悔やみ申し上げます／ひとのうごき／表紙のはなし |